広報いいたて 令和8年11月号 No.753（毎月5日発行）●発行 飯舘村 ●編集 飯舘村広報委員会 飯舘村役場 〒960-1892 福島県相馬郡飯舘村伊丹沢字伊丹沢580番地1 電話：0244-42-1611（代表） FAX：0244-42-1601

飯舘産のウルシの木で「漆掻き」　7年越しの取り組みは新たな段階へ　10月6日

「いいたて漆プロジェクト」遊休農地を生かして

佐藤健太さん（前田）は、約20アールの畑に試験的にウルシの苗木を植え、村外の関係機関や生産者らの協力を得ながら、約170本の手入れを続けてきました。

植樹から7年の今年。樹液を採取する「漆掻き（うるしかき）」を一部の木で行い、安全性や品質を確認することになりました。「漆掻き」は一定の期間をかけて進められる上、一度に採取できる量はごく少量。文化財の補修などに使用される国産の漆は大変貴重です。10月6日の15回目の「漆掻き」で、採取量が検体の500ミリリットルに達しました。

その後の検査で安全性が確認され、引き続き成分検査が進められています。佐藤さんは「栽培に時間はかかるが、村の誇りとなるような作物となる可能性を秘めている。採取した漆で立村70周年の記念となるものをつくってみたい」と話していました。



奥久慈漆生産組合の神長正則顧問が漆掻きを行いました。右が佐藤さん。



採取した樹液の状態を確認。容器に移し県の検査機関に提出しました。





プロジェクトに協力する関係機関の皆さんも来村し、この日の作業を見守りました。秋を迎えウルシの実も観察できました。

〈編集後記〉

70周年イベントにて、10大ニュースの作成と発表の司会を務めさせていただきました。ある方から「この10大ニュース以外でも、一人ひとりの中に、それぞれの1番の思い出や出来事があるんだよね」という言葉を聞いて、確かにその通りだと思いました。この企画が皆様にとっての村での1番の思い出を振り返るきっかけになればと思います。令和8年の10大ニュースもお楽しみに！（巻野）

いいたてっ子発表会・赤蜻蛉祭は今年も本当に素晴らしく、スローガンにある通り「希望の力」をたくさんもらいました。一瞬一瞬を大切に、仲間を思い支え合いながらステージをつくり上げていく姿は輝いていて、どの場面も表現も心に沁みました。いいたてっ子の皆さん、ありがとう！（星）

